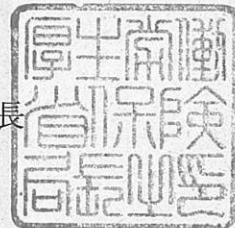




保 発 0 3 2 5 第 2 号
平 成 2 3 年 3 月 2 5 日

都 道 府 県 知 事 殿

厚 生 労 働 省 保 険 局 長



国民健康保険法施行令の一部を改正する政令の施行について

国民健康保険法施行令の一部を改正する政令（平成23年政令第37号。以下「改正令」という。）が本日公布され、平成23年4月1日から施行することとされたところであるが、この改正の趣旨及び内容は下記のとおりであるので、その旨御了知の上、貴都道府県内の保険者等に周知徹底を図られたい。

記

第一 改正の趣旨

中間所得者層の負担の軽減を図るため、国民健康保険法施行令（昭和33年政令第362号。以下「令」という。）について所要の改正を行うものであること。

第二 改正の内容

賦課限度額の見直し（令第29条の7第2項第10号、第3項第9号及び第4項第9号関係）

保険料の基礎賦課額の限度額を50万円から51万円、後期高齢者支援金等賦課額の限度額を13万円から14万円、介護納付金賦課額の限度額を10万円から12万円に引き上げることとしたこと。

第三 施行期日

改正令は、平成23年4月1日から施行すること。（改正令附則第1条関係）